

大田桜台 高等学校 令和6年度（2学年用） 教科 家庭 科目 ファッション造形基礎

教 科： 家庭 科 目： ファッション造形基礎 単位数： 2 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 5 組

教科担当者：（西條 奈津）

使用教科書：（ ファッション造形基礎 実教出版 ）

教科 家庭 の目標：

【知 識 及 び 技 能】生活の主体者として自らの生活を良くしていくための知識・技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】生活改善のために適切に情報を収集し、それを活用して判断し問題を解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】生活を見直し、家族や周囲の人と協力しながら改善しようとする態度を養う。

科目 ファッション造形基礎 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・被服の構成、被服材料の種類や特徴、被服製作などについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	・被服製作やデザインに関する課題を発見し、ファッションの造形を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	・衣生活の充実を目指して自ら学び、ファッションの造形に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	第一章 衣服の構成 【知識及び技能】 衣服には平面構成衣服と立体構成衣服があることを理解し、既製衣料のサイズ表示について学ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の身のまわりの服の特徴をみて、立体構成衣服か平面構成衣服かを考察しようとする。 【学びに向かう力、人間性等】 人体に合わせて立体的に作られた立体構成衣服と、人が着用することではじめて立体的になる平面構成衣服の特徴の対比に関心を持ち、衣服の構成に関心を持たせる。	1 節 人体と衣服 2 節 立体構成と平面構成 ・ワークシート ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 衣服には平面構成衣服と立体構成衣服があることを理解し、既製衣料のサイズ表示も理解できている。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の身のまわりの服の特徴をみて、立体構成衣服か平面構成衣服かを分けることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 人体に合わせて立体的に作られた立体構成衣服と、人が着用することではじめて立体的になる平面構成衣服の特徴の対比に関心を持ち、衣服の構成に関心によせている。	○	○	○	4
	第二章 衣服の素材 【知識・技能】 繊維・糸・布と、素材の違いによるそれぞれの特徴、それらの加工について学ぶ。 【思考・判断・表現】 様々なシチュエーションに対して適切な衣服材料を考察しようとする。 【主体的に学習に取り組む態度】 衣服材料の特性をしっかりと理解し、薄地のものがよいか、厚地のものがよいかなど、用途や好みを確認しながら計画する態度を養う。	1 節 衣服素材の種類 2 節 衣服素材の性能と選択 ・ワークシート ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 繊維・糸・布と、素材の違いによるそれぞれの特徴、それらの加工を理解している。 【思考・判断・表現】 様々なシチュエーションに対して適切な衣服材料を選ぶことができる。作成したい衣服に合わせた素材選びを行うことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 衣服材料の特性をしっかりと理解し、薄地のものがよいか、厚地のものがよいかなど、用途や好みを確認しながら、より具体的な計画表をつくらうとしている。	○	○	○	6
	第三章 洋服の製作 【知識・技能】 製作過程に実践するために縫製の基礎を学ぶ。 【思考・判断・表現】 選んだ布地の性質や特性を理解した上で縫い方や断ち方、地直しについて考察しようとする。 【主体的に学習に取り組む態度】 制作の準備として、基礎的知識と技術を積極的に学ぶ態度を養う。	第一節 製作の基礎 エコバッグの製作 ・一人一台端末による製作過程の記録と振り返り	【知識・技能】 縫製の基礎を製作過程に実践するために理解している。 【思考・判断・表現】 選んだ布地の性質や特性を理解した上で縫い方や断ち方、地直しを考えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 制作の準備として、基礎的知識と技術を積極的に学ぼうとしている。	○	○	○	10
2 ... ...	第三章 洋服の製作 【知識・技能】 パターンの展開や原型の特徴など、洋服の種類に応じて必要な手順と技を学ぶ。 【思考・判断・表現】 目的に応じたデザインの決定を行い、課題の実現にむけて、計画的に実習しようとする。 【主体的に学習に取り組む態度】 作品制作に積極的に取り組む態度を養う。	第二節 パンツの製作 ・一人一台端末による製作過程の記録と振り返り	【知識・技能】 パターンの展開や原型の特徴など、洋服の種類に応じて必要な手順と技を理解している。 【思考・判断・表現】 目的に応じたデザインの決定を行い、課題の実現にむけて、計画的に実習できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 作品制作に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	20

学 期	第三章 洋服の製作 【知識・技能】 パターンの展開や原型の特徴など、洋服の種類に応じて必要な手順と技を学ぶ。 【思考・判断・表現】 目的に応じたデザインの決定を行い、課題の実現にむけて、計画的に実習しようとする。 【主体的に学習に取り組む態度】 作品制作に積極的に取り組む態度を養う。	第二節 Tシャツの製作 ・一人一台端末による製作過程の記録と振り返り	【知識・技能】 パターンの展開や原型の特徴など、洋服の種類に応じて必要な手順と技を理解している。 【思考・判断・表現】 目的に応じたデザインの決定を行い、課題の実現にむけて、計画的に実習できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 作品制作に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	16
	第三章 洋服の製作 【知識・技能】 パターンの展開や原型の特徴など、洋服の種類に応じて必要な手順と技を学ぶ。 【思考・判断・表現】 目的に応じたデザインの決定を行い、課題の実現にむけて、計画的に実習しようとする。 【主体的に学習に取り組む態度】 作品制作に積極的に取り組む態度を養う。	第二節 Tシャツの製作 ・一人一台端末による製作過程の記録と振り返り	【知識・技能】 パターンの展開や原型の特徴など、洋服の種類に応じて必要な手順と技を理解している。 【思考・判断・表現】 目的に応じたデザインの決定を行い、課題の実現にむけて、計画的に実習できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 作品制作に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	10
	第4節 和服の製作 【知識・技能】 着つけに必要な手順を学ぶ。 【思考・判断・表現】 着装のマナーや和服の種類と用途を学び、TPOに合わせた和服の美しい着装について考察しようとする。 【主体的に学習に取り組む態度】 ゆかたなど、身近な和服の着つけに意欲的に取り組み、和服の着装機会に生かそうとする態度を養う。	3節 和服の着装 ・ワークシート ・一人一台端末による記録と振り返り	【知識・技能】 着つけに必要な手順を理解している。 【思考・判断・表現】 着装のマナーや和服の種類と用途を学び、TPOに合わせた和服の美しい着装ができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ゆかたなど、身近な和服の着つけに意欲的に取り組み、和服の着装機会に生かそうとしている。	○	○	○	4
3 学 期						合計	
							70